

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成24年2月2日(2012.2.2)

【公開番号】特開2010-138321(P2010-138321A)

【公開日】平成22年6月24日(2010.6.24)

【年通号数】公開・登録公報2010-025

【出願番号】特願2008-317270(P2008-317270)

【国際特許分類】

C 09 D 11/00 (2006.01)

B 41 M 5/00 (2006.01)

B 41 J 2/01 (2006.01)

【F I】

C 09 D 11/00  
B 41 M 5/00 E  
B 41 J 3/04 101Y

【手続補正書】

【提出日】平成23年12月12日(2011.12.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

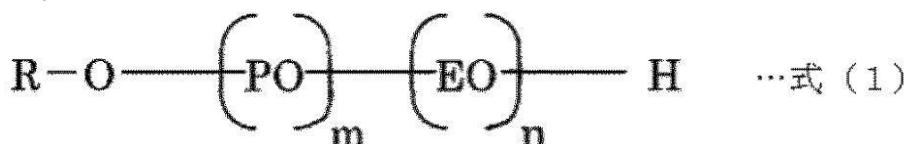
【請求項1】

ポリマー結合型自己分散顔料、界面活性剤、及び水を含有するインクジェット用インクにおいて、

前記ポリマーの酸価が80mgKOH/g以上250mgKOH/g以下であり、

前記界面活性剤が下記式(1)に示す構造を有し、かつ、その曇点が35以下であることを特徴とするインクジェット用インク。

【化1】



(式(1)中、POはプロピレンオキサイド基であり、EOはエチレンオキサイド基であり、Rは炭素数7以上14以下のアルキル鎖であり、mは2以上15以下の整数であり、nは2以上15以下の整数であり、m/nが1以上である。)

【請求項2】

前記界面活性剤の曇点が25以下である請求項1に記載のインクジェット用インク。

【請求項3】

前記インクジェット用インク中の前記界面活性剤の含有量a(質量%)に対する、前記インクジェット用インク中の前記顔料に結合している前記ポリマーの含有量b(質量%)の比b/aが0.15以上6.0以下である請求項1または2に記載のインクジェット用インク。

【請求項4】

前記顔料に結合している前記ポリマーが、顔料表面に直接若しくは他の原子団を介して化学的に結合している官能基と、80mgKOH/g以上250mgKOH/g以下の酸

価を持つ共重合体との反応物である請求項 1 乃至 3 の何れか 1 項に記載のインクジェット用インク。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

本発明は、ポリマー結合型自己分散顔料、界面活性剤、及び水を含有するインクジェット用インクにおいて、前記ポリマーの酸価が 80 mg KOH / g 以上 250 mg KOH / g 以下であり、前記界面活性剤が下記式(1)に示す構造を有し、かつ、その暦点が 35 以下であることを特徴とするインクジェット用インクである。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

(式(1)中、P Oはプロピレンオキサイド基であり、E Oはエチレンオキサイド基であり、Rは炭素数 7 以上 14 以下のアルキル鎖であり、mは 2 以上 15 以下の整数であり、nは 2 以上 15 以下の整数であり、m / nが 1 以上である。)

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0015】

(式(1)中、P Oはプロピレンオキサイド基であり、E Oはエチレンオキサイド基であり、Rは炭素数 7 以上 14 以下のアルキル鎖であり、mは 2 以上 15 以下の整数であり、nは 2 以上 15 以下の整数であり、m / nが 1 以上である。)